

施設長	主任	担当	

<p>年間目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○心身共に健やかな身体をつくる ○身体のしくみを知り、命の大切さを知る ○戸外で積極的に身体を動かし、丈夫な身体をつくる ○自分や友達の存在を自覚し、守る事の大事さを知る ○自ら進んで、病気になりにくい身体をつくる 			
	I期	II期	III期	IV期
<p>目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムを整え新しい環境に慣れる ○衛生的な生活習慣を身に付け、生理的欲求を十分満たせるようにする。 ○児の健康状態・既往歴・現病歴の把握を行い、健康的な園生活がおくれるようにする ○早寝・早起き・朝ご飯の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症に注意し発汗対策をする ○ケガの防止に努め、戸外で全身運動をし、適度な運動・休息をとる ○歯を大切にする(6/4虫歯予防デー) ○熱中症に留意し水分補給の大切さを伝える ○プール遊びで体力を培う ○安全なプール遊びの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会練習を通して、体力増進をはかる ○薄着の習慣をつけ丈夫な体をつくっていく ○風邪の予防に努め、健康増進に積極的に図られるようにする ○手洗いうがいの大切さを知り、自ら感染対策ができる。 ○職員健康管理をおこなう 	<ul style="list-style-type: none"> ○寒さに負けず戸外でも元気に体を動かして過ごす ○インフルエンザ等、感染症予防に努め、丈夫な体を作っていく ○1年の成長発達を確認していく ○手指衛生の習慣を身に着ける ○必要に応じて正しいマスクの装着ができる
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○園生活のリズムを身につける ○内科検診・歯科検診 ○フッ素洗口開始前の歯みがき教室 ○4・5歳児フッ素洗口開始 ○身体計測 ○ほけん日より発行 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○スポーツ振興センター加入と継続手続き ○食物アレルギー個別対応計画の策定 ○健康状態一覧表作成 ○健康調査票の確認と修正 	<ul style="list-style-type: none"> ○梅雨時期の温度・湿度管理の徹底 ○プール開始前に伴う健康状態の把握・プール日より配布 ○プールの水質管理と事故防止 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけん日より発行 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(7月) ○園児生活アンケート ○新潟県歯科健診実態調査 ○体格調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○手洗いうがいの励行。手洗い指導 ○内科・歯科検診 ○歯みがき教室 ○年長へ体の仕組みについて健康教育 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけん日より発行 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(9月) ○職員健診・インフルエンザワクチン接種の実施 ○食物アレルギー継続確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○正月休み明けの児童の体調の確認 ○縄跳び、ボール遊び、室内鉄棒等通して体力増進を図る ○咳の仕方・マスクの装着方法について伝える ○年長児に対してからだのしくみの健康教育 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけん日より発行 ○成長記録 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(1月)
<p>配慮事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的に落ち着かない時期のため、油断から事故につながらないように十分注意する ○午睡中の呼吸チェックを確実に行う。うつぶせ寝の禁止 ○新入園時・在園児とも食物アレルギー個別計画書に基づいて除去食実施。 ○保育室の室温・湿度に配慮する。 ○換気・CO2モニターの活用 ○手洗いうがいの励行 ○食物アレルギー対応、離乳食区分 	<ul style="list-style-type: none"> ○食欲が落ちる場合があるので、楽しい雰囲気の中で食事がとれるようにする ○感染症の早期発見に努め、予防対策をとる ○虫刺され、とびひ等、皮膚疾患や眼疾患の早期発見に努める ○保育室の室温、湿度に配慮する ○換気・CO2モニターの活用 ○熱中症予防のため水分摂取を促す ○熱中症指数を参考にしながら戸外・プール遊びをする 	<ul style="list-style-type: none"> ○気温や運動量によって、衣服が調節できるようにするとともに、体調にあわせ薄着の習慣を身に付け、健康な生活を作り出せるようにする ○手洗い教室の実施により、正しい手洗いができるようにする。 ○歯みがき教室を通して正しい歯みがきの仕方を伝える。 ○感染症が流行しないように予防策の徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症流行時は、清掃から消毒への切り替えをおこなう ○風邪の予防法、栄養のある食べ物の摂取 ○感染症を発生した際の出席停止についてや登園許可証の周知 ○冬のスケニア ○保育室の室温、湿度に配慮する ○換気・CO2モニターの活用 ○紙芝居、人体模型等で身体の仕組みを知らせ、生活や遊びを通して相互的に関連を持たせる
<p>保護者への保健指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童在籍票、健康調査票確認 ○食物アレルギー児保護者面談 ○健康管理(と薬、感染症)の説明 ○体調不良時のお迎えについて説明 ○流行しやすい病気の伝達(ほけん日より) ○感染症の登園基準について ○許可証変更内容の周知 ○新型コロナウイルスに関する情報提供と園の対応 ○内科・歯科検診報告と受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ○むし歯予防の啓発 ○夏の感染症について啓発 ○熱中症予防策の啓発 ○水いぼ・とびひの対処 ○虫刺されに対するの対処 ○むし歯予防デーに合わせたカラーテストの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防のために保護者への情報提供 ○発熱時の対応、登園許可証の提出について再周知 ○子どもの誤飲事故について情報提供 ○年長へMRワクチン(2期)の接種推奨 ○胃腸炎等、感染症流行時はビュラックスの使用 ○内科・歯科検診後の受診勧奨 ○正しい手洗いの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ○体調に合わせて薄着をさせる ○快適な室温、湿度、換気について周知 ○下痢・嘔吐時の対応について周知 ○自宅での消毒方法を伝える ○子どものやけどについて ○来年度フッ素洗口希望調査 ○食物アレルギー児、生活管理指導票提出 ○予防接種後の登園について周知 ○次年度入園説明会 ○入園前面談会 ○入園のおしり配布
<p>環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品、救急バック、避難用リュックの点検 ○嘔吐物処理セット内容確認 ○毎日のトイレ掃除、部屋や玩具の消毒 ○日々の清掃 ○安全点検表による安全点検 ○嘔吐及び下痢の処置の仕方の徹底 ○保健マニュアルの徹底。新しい職員への伝達・オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ○快適な園生活を送るための温度・湿度管理 ○換気と密にならない工夫 ○熱中症予防のための指数チェック ○熱中症発生時のための物品準備 ○プールの水質管理 ○プールの清掃・玩具の消毒 ○入水時の救急対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品の点検 ○体育用具の安全点検 ○感染症などが流行らないよう室内の換気、消毒の徹底を行っていく ○手洗い場などに清潔を保つ ○感染症流行時はビュラックスの使用 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品の点検 ○体育用具の安全点検 ○感染症などが流行らないよう室内の換気、消毒の徹底を行っていく ○手洗い場などに常に清潔を保つ ○噴霧器の適切な使用と清掃 ○感染症流行時はビュラックスの使用
<p>組織活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○お知らせカード・事故報告書・ヒヤリハットの共有 ○ハザードマップの点検及び改善 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の間ままとめ ○前年度のヒヤリハット、お知らせカード、事故報告書の報告と分析を職員みんなでおこなう ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 ○プール前に救急蘇生法実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の共有 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○1年の保健関係統計まとめ ○保健計画の評価と次年度の立案 ○新年度準備 ○入園説明会・入園前面談 ○嘔吐物処理方法の演習 ○保健会議 ○離乳食・アレルギー・給食会議実施
<p>評価と反省</p>				
<p>評価と反省</p>				